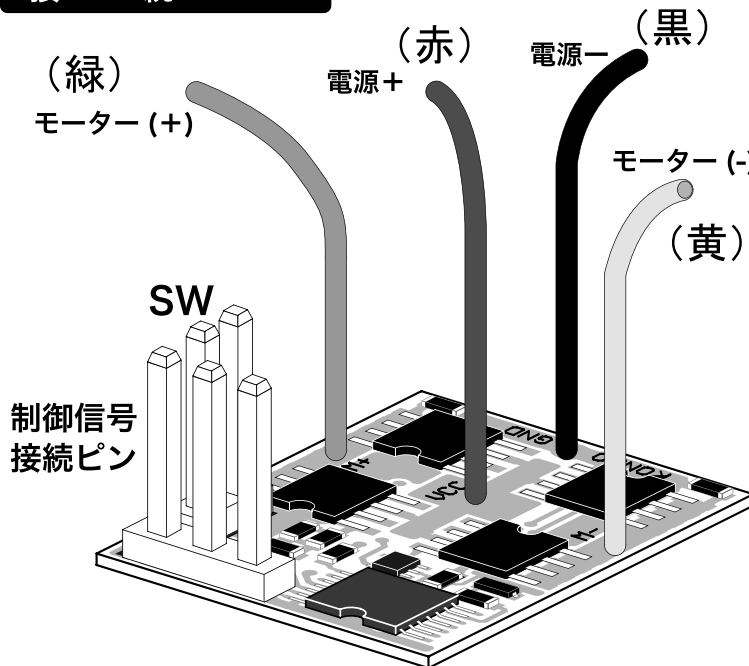


UMD-280 操作説明書

このたびは当社製品を御買い上げいただきありがとうございます。この UMD-280 は、信号源として、ラジコン用の PWM 信号を入力して、接続した直流ブラシモーターの回転制御を行うモーターコントローラーです。ラジコンコントローラー機器やロボット用コントロールボードなどに接続することで簡単に使用することができます。

接 続



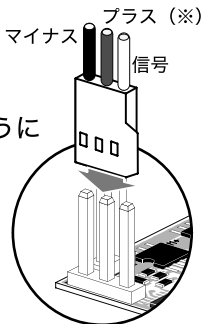
- 電源はプラスとマイナスの極性を間違えない様にして、直流 4.8V ~ 12V を加えます。(接続するモーターの定格電圧にあわせてください。)
- モーター端子には、280 クラスまでのモーターを接続することが可能です。
- スイッチと信号接続ピンの接続には、注意が必要です。本機の SW を ON した場合、電源+と制御信号接続ピンの真ん中のピンが接続されます。つまり、制御信号接続ピンに、電源が出力されます。1 個の電源でモーターと制御回路の駆動を行います。(共用電源) これに対して、SW を OFF にした場合には、制御信号接続ピンの中央のピンは、本機の制御回路の電源入力として使用されます。直流 4.8V ~ 12V が接続可能です。(別電源)



別電源 (2 個の電源) で使用する場合には、SW は絶対に ON (短絡) しないでください。この状態で ON にすると、接続した 2 つの電源 (電池) の間に電流が流れてしまいます。

制御信号ピンの接続方法

右図のように方向を間違えないように挿し込みます。

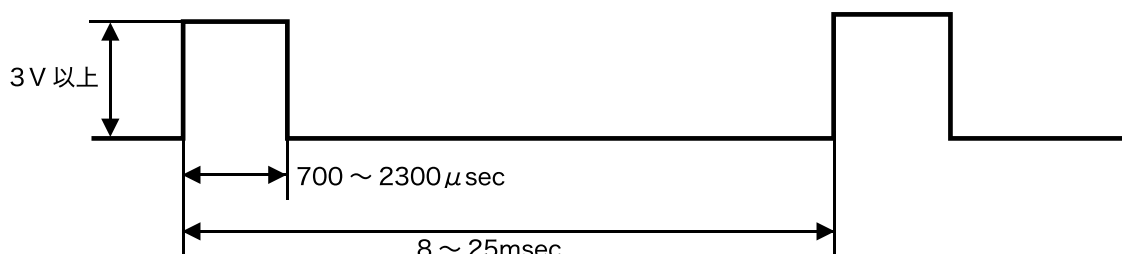


本機は、過電流に対する保護回路を持っていないため、過度な負荷や、モーター以外の負荷を接続した場合、本体基板の異常発熱などに起因する故障が発生する場合があります。ご使用に当たっては、接続する機器や流れる電流にご注意ください。

制御用信号の仕様

制御に使用する信号は、ラジコンで使用する PWM と同規格のものを使用します。700 μ sec から 2300 μ sec に可変するパルス幅で、停止と正転、逆転それぞれのスピードコントロールを行います。PWM 波高値 3V 以上、繰り返し周期 8 ~ 25msec が使用可能です。

ラジコン用の送受信機セットと組み合わせて使用することも可能なほか、PWM 信号を使用するロボット用コントロールボード RCB-1 やモーションプロセッサなどと組み合わせて使用可能です。



お問い合わせ先

〒116-0014 東京都 荒川区 東日暮里 4-17-7
近藤科学株式会社
サービス部

TEL 03-3807-7648

Website
<http://www.kondo-robot.com>